

地方創生関連交付金事業に係る県の事業評価について

企画調整課

1 目的

沖縄県地方創生推進会議において、地方創生関連交付金事業に係る効果検証を実施するにあたり、県は、統一した判定基準に基づき事業評価を行い報告することで、同会議におけるより適切な事業の効果検証を行う。

2 対象事業

- 平成28年度に実施した地方創生加速化交付金事業 及び 地方創生推進交付金事業
- 細事業毎に作成する。

3 KPI達成率について

(1) KPI達成率と事業効果区分

KPI達成率	事業効果区分
ア 100%以上	① 非常に効果的であった (指標が目標値を大きく上回った など)
イ 70~99%	② 相当程度効果があった (目標値を相当程度(7~8割)達成した など)
ウ 50~69%	③ 効果があった (目標値を上回ることにはなかったものの、事業開始前よりも改善した など)
エ 50%未満	④ 効果がなかった (実績値が事業開始前より悪化している など)

(注1) 達成率について、国への報告は求められていないが、事業効果区分の分類にあたり算出する。

(注2) 同一事業に複数の KPI が設定されている場合は、KPI 達成率の平均値により、(1)ア～エに区分する。

(注3) 地方創生加速化交付金事業など事業申請時点において、平成28年度のKPIが設定されていない事業、KPIの統計年度未到来のため達成率が算出できない事業など特殊事情があるものについては、事業の実施状況、KPI将来予測などから、総合的に判断する。

(2) 各KPIの達成率の算出方法

- ① 当初値があるもの 「(実績値－当初値)÷(目標値－当初値)」
- ② 当初値がないもの 「実績値÷目標値」

(例)	①当初値	②目標値	③実績値	達成率
海外観光客数	100万人	200万人	250万人	$(③ - ①) \div (② - ①) = 150.0\%$
観光ルートモデル商品造成	－	2件	4件	$③ \div ② = 200.0\%$